

2022年9月定例議会

日本共産党

市議会報告



日本一住宅密集地にある東海第二原発 写真 しんぶん赤旗

あらゆる対応をと
る」と言っています
が、老朽化し震災後
11年以上停止した
ままの東海第二原発
を再稼働させれば、
万一事故が起きた際
には30キロ圏内に
住む94万人の避難
やふるさとを奪われる
喪失感、健康被害
への不安など日々
さらされることにな
ります。

岸田首相は、ロシアのウク
ライナ侵略に起因する電力
不足、燃料費の高騰などを理
由に、原発依存の方向に急速
に舵を切り、東海第二原発も
名指しして来年夏以降再稼
働させようとしています。

お困りの方は、下記ケータイまたはメールアドレスまで。
何でもお気軽にご相談を！

宇田たか子

ひたちなか市東石川 3227-11
ケータイ 090-2764-6461
メールアドレスとそのQRコード
uda.takako@gf7.so-net.ne.jp



の定期例議会では、コロナ、物価高騰対策等の補正予算に賛成。令和3年度の決算認定は、いのち・くらしを守る取り組みの不十分

さ等を指摘し4つの議案に反対しました。
宇田議員の一般質問、反対討論の大要は次の通りです。

安心して住み続けるために

東海第二原発は廃炉に

再生可能エネルギーは
原発の何倍も

今では原発による発電より
太陽光など再生可能エネル
ギーのほうが、はるかに安価
で安全で持続可能です。
茨城県内では、110万キ
ロワットの東海第二原発の
何倍もの電力が太陽光発電

によりすでに生み出されて
います。

大谷市長
「市民の安全が確保さ
れない限り再稼働は
できない」

安心して暮らし続けるた
めに、東海第二原発は廃炉
に、その決断を引き続き市長
に迫ります。

大谷市長
「避難計画は多くの
検討事項が残されて
いる。その一つ一つ
に対しつかりと
対策対応を考える」

実効性は後からで良いと
いう理屈で「避難計画がで
きた」と公表することは、再
稼働につながる危険があり
ます。

ます。

実効性が本当に担保でき
るまでは「できた」と公表
すべきではなく、そうであ
れば、避難

計画策定は
不可能で
す。再稼
働は断念
すべきで
す。

計画策定は
不可能で
す。再稼
働は断念
すべきで
す。

すべての子どもに 古い学校は大規模改修が必要

心地よい学びの空間を

地よい環境をつくるべきで
す。

美乃浜学園ができ、既存
の学校との環境の格差がよ
り際立っています。

本市の学校施設の多くは
築40年を超えて、老朽化して
います。しかし、市は屋根・
屋上・外壁の防水対策中心の
改修により80年持たせ、改
築はその後の検討だとして
います。

子どもは、一日の大半を学
校で過ごし、その環境から多
くの影響を受けて育ちます。
「あと30年持たせるなん
て、考えられない」という
声も！

既存の構造を利用する
大規模改修は新築と同等の効果で、経
費は削減できます。

写真
市ホームページ

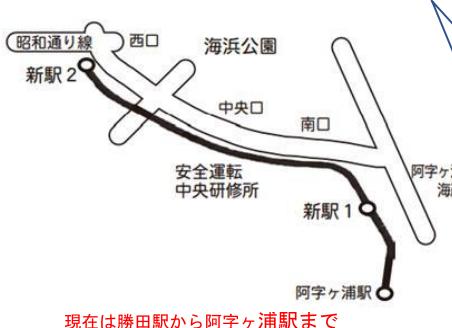


美乃浜学園(児童生徒数500人) 総工費66億円

このまま突き進むのか?! 海浜鉄道湊線の延伸事業

需要予測も概算事業費もコロナ禍前（6年前）のまま

3.1km、78億円・・実際は?!



- 現在の湊線を盛り上げ維持していくことと、延伸することは切り離して考えるべき
- 概算事業費の見直しが必要
- コロナ禍前にたてた需要予測、

コロナ禍の長期化による
経済不況、物価高騰により格差と貧困が広がっています。
今ほど市営住宅が必要など
はありません。しかし、
入居できない高齢者、
低所得者がいる一方、
3、4階の部屋は、何
年も空き部屋に！

市は、「60才以上の高齢単身者が入居しやすい低層階の部屋を用意し、高齢者に合わせた改修も検討したい」と答弁。
高層階の空き部屋の有効活用として、60歳未満の低所得単身者の入居も「検討する」と答弁しました。

**市営住宅の有効活用を
今の一ีズに合わせて**

「検討する」と部長

コロナ禍、物価高騰から

くらしと地域経済守る市政に

令和3年度決算、施策が不十分だとして4議案に反対

一般会計 コロナ禍、救済すべきは誰か

空前の株高で、一部の富裕層、大企業に富が集中する一方、中小企業・市民生活は疲弊しました。
格差と貧困は深く大きく広がりました。

余ったお金（実質収支）は31億円、貯金（財政調整基金・市債管理基金）は97億円・・これを有効に使えたハズ！

これは税金の無駄遣い！

- マイナンバーカード あらゆる個人情報をマイナンバーに紐づけ、国家による国民監視と情報漏洩の危険をはらむ
- 那珂川沿岸地区国営土地改良事業 30年で10億円使って、まだ水一滴利用できない。農家への価格保証、所得保障こそ必要
- 茨城港常陸那珂港区建設 火発の石炭灰を埋め立てての開発は、カーボンニュートラルに逆行

国民健康保険 命を守る役割、果たせるか

税率が大幅に引き上げられました。
高齢者が半数を占め、所得200万未満の方が8割という医療保険の安定的な運営には、公費負担の大幅な引き上げ、保険料の軽減が必要です。

後期高齢者医療保険

安心して医療にかかる制度に

保険料は年金から天引きされ、1割負担だった医療費はこの10月から2割負担に引き上げられました。高齢者にとって安心が得られない制度です。

介護保険 負担増で、もう限界

保険料基準額 制度開始時 2,700円/月
→ 5,500円 (R3.4から)
食費（特養・老健施設等）650円/1日
→ 1,350円 (R3.8から)



ブログ:一般質問の全文掲載

議会報告のバックナンバー